

一般財団法人 広島県環境保健協会 健康科学センター

事業年報

2020年度（令和2年度）

目次

I.2020 年度事業計画の基本事項	1
II.協会運営	3
III.健康科学センター事業実績（分野別計画に係る特筆事項）	5
IV.関係団体事業・研修会への参加	17

I. 2020 年度事業計画の基本事項

1. 基本理念

一般財団法人広島県環境保健協会の基本理念は、次のとおりである。

みんなの生命（いのち）をまもりたい。

**私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、
地域社会の発展に貢献します。**

2. 第1次経営ビジョン

10年後の協会のあるべき姿をまとめた、第1次経営ビジョン（25年度から34年度）は次のとおりである。

《社会と共に》

■住民による公衆衛生活動を支援する環保協

県内の公衆衛生推進協議会をはじめとする各種団体の活動を積極的に支援し、住みよいまちづくりに取り組みます。

■健やかで安全・安心な暮らしを創る環保協

時代のニーズに対応した事業を通して、健康づくりと安全で安心して暮らせる生活環境づくりに取り組みます。

■社会に認められる環保協

広く環保協の存在意義を認知してもらうために、社会貢献活動や広報活動にも積極的に取り組みます。

《お客さまと共に》

■お客さまが感動するサービスを提供する環保協

常にお客さまの声に耳を傾け、感動していただけるサービスが提供できるよう真摯に取り組みます。

■確かな技術と豊富な知識でどのような声にも応えられる環保協

これまでに培った技術と知識に加え、新しい技術を取り入れながら、さまざまな要望にお応えできる体制づくりに取り組みます。

《職員と共に》

■職員が知恵と経験を共有している環保協

協会の目的を達成するために、職員一人ひとりの知恵と経験をチームで共有し、あらゆる問題の解決に取り組みます。

■一人ひとりがプロである誇りを持っていきいき働ける環保協

環保協の職員であることの自覚のもと、社会的責任を果たし、いきいき働ける職場環境づくりに取り組みます。

■公益事業を展開するための安定した経営ができる環保協

公益事業を展開するために、収益力の強化と時代の変化に耐えられる体制を整え、安定した経営に取り組みます。

3. 第3期中期経営計画の経営方針

2019年度から2022年度の4カ年度に取り組む事業の基本となる経営方針は次のとおりである。

- 環保協創設の理念にふさわしい、かつ時代のニーズにあった公益事業を推進する。
- AI・RPA・IoTなどの最新技術を取り入れた事務、事業の効率化を図り顧客サービスと生産性の更なる向上を目指す。
- 安定した経営を目指すため、M&Aや他業種との連携などにより、経営基盤の強化と事業領域の拡大を図る。
- 収益改善のために不採算事業の見直しや、営業強化に取り組む。
- 環境に負荷をかけない事業活動の推進を行うとともに、大規模災害やコンプライアンス等にかかる危機管理や事業を継続するためのBCP計画を策定し、安定した事業継続を確立する。
- 全役職員がコスト意識をしっかりと持ち、協会最適化、新事業の開発に積極的に取り組み、収益性を強化する。

①事業収支差額	855百万円/最終年度
②目標利益	230百万円/最終年度
	(当期一般正味財産増減額 160百万円/最終年度)
③公益目的事業会計への繰出し等	70百万円
	(公益目的事業会計への繰出し額 60百万円/毎年度)

- 環保協の将来を担う職員を養成するための人財づくり、および、環保協に勤めてよかったと思える職場づくりに取り組む。
- 超高齢社会と人口減少社会に対応するため、定年延長を含めた働き方の見直しを行う。

4. 健康科学センター重点方針および戦略項目

2019年度から2022年度の4カ年度に取り組む事業の基本となる、健康科学センターの戦略項目は次のとおりである。

(1) 重点方針

- ① 他機関との差別化を図り、お客様に選んでいただける健診機関を目指す。
- ② 施設内健診(人間ドック・来所健診)の増収を図る。
- ③ 巡回健診の収益確保のための業務改善を実施する。
- ④ ミス・クレームの発生を抑制する。
- ⑤ 技術力・精度向上のための人材育成を継続する。

(2) 戦略項目

- ① 受診者ニーズに応えた人間ドック(診療)の企画運営
- ② レディースデイ拡充等による既存顧客の確保と新規顧客の獲得
- ③ 巡回健診の既存顧客の確保と新規開拓、来所健診の受診者増
- ④ 基幹システムの更新を含めたIT化の推進、作業効率の向上
- ⑤ 技術向上のための人材育成および優秀な人材の確保

II. 協会運営

1. 評議員および役員

(1) 評議員の就任状況

2021年3月現在

区 分	氏 名	所属団体職名
評 議 員	木 原 敏 博	公益社団法人広島県獣医師会会長
〃	井 上 浩 一	中国新聞社専務取締役地域ビジネス・事業担当営業本部長
〃	竹 永 靖 正	中国税理士会広島西支部顧問
〃	鈴 木 勝 治	公益財団法人公益法人協会副理事長
〃	田 中 純 子	広島大学理事・副学長 広島大学大学院医系科学研究科疫学・疾病制御学教授
〃	桑 原 正 雄	広島県健康福祉局感染症・疾病管理センター長
〃	渡 邊 弘 司	一般社団法人広島県医師会常任理事
〃	岡 田 光 正	放送大学副学長
〃	中 越 信 和	広島大学名誉教授、福山大学客員教授
〃	今 岡 務	元広島工業大学教授(地球環境学科)
〃	中 野 宏 幸	広島大学大学院教授(統合生命科学研究科)
〃	栗 栖 孝 子	広島県食生活改善推進員協議会顧問
〃	梅 澤 恵 子	大崎上島町公衆衛生推進協議会会長
〃	信 長 眞	一般社団法人尾道市公衆衛生推進協議会理事長
〃	箕 田 英 紀	三次市公衆衛生推進協議会会長

※評議員全15名、定足数8名(過半数)。選任数範囲は10名から17名

(2) 役員の就任状況

2021年3月現在

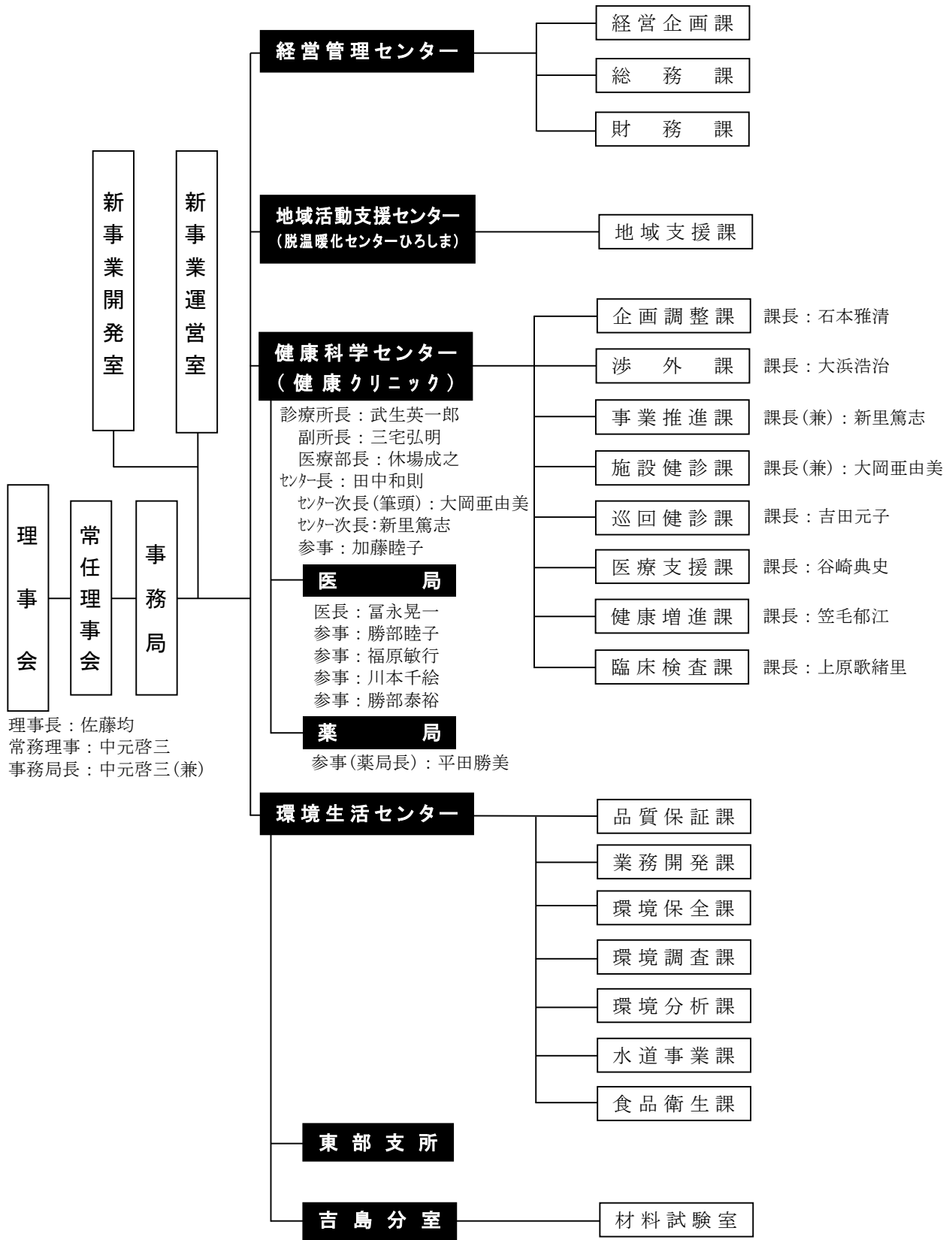
区 分	氏 名	所属団体職名
理 事	佐 藤 均	一般財団法人広島県環境保健協会理事長
〃	中 元 啓 三	一般財団法人広島県環境保健協会常務理事
〃	山 木 戸 道 則	中国税理士会税理士
〃	平 野 勝 正	広島商工会議所相談員、中小企業診断士 デファクト・コンサルティング代表
〃	木 原 康 樹	地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院院長
〃	水 谷 泰 之	一般財団法人ひろぎん経済研究所理事長
〃	今 津 俊 昭	廿日市市公衆衛生推進協議会会長
〃	園 尾 俊 昭	福山市公衆衛生推進協議会会長
〃	土 本 敏 明	呉市公衆衛生推進協議会監査
監 事	河 野 隆	広島総合法律会計事務所公認会計士
〃	宮 宗 弘 光	福山市公衆衛生推進協議会副会長

※理事全9名、定足数5名(過半数)。選任数範囲は7名から12名

※監事全2名、選任数範囲は2名から3名

2. 事務局組織

2020年度は、経営管理センター及び健康科学センターの組織改編を行った。2021年3月31日現在の役職員数は243名であり、組織図は以下のとおりである。



Ⅲ. 健康科学センター事業実績（分野別計画に係る特筆事項）

1. 禁煙支援事業

(1) 脱煙（禁煙）外来

事業内容	実施数（人）	延べ実施数（人）
禁煙希望者を対象に、保険診療または自由診療で禁煙補助薬とカウンセリングによる禁煙指導を実施し禁煙を支援する。	5 (6)	235 (230)

* () 内は 2019 の実績

(2) 禁煙セミナー（市町村職員共済組合事業）

コース	事業内容	実施数（人）
情報提供コース	喫煙者を対象に、肺年齢測定検査や呼気中一酸化炭素濃度測定検査を行う。合わせて個別面接でたばこに関する情報を提供し、禁煙への動機付けを支援する。	55 (156)
標準コース	上記セミナーに加えて、電話フォローによる禁煙支援を行う。	14 (2)
実施団体数	13 団体 (16)	

* () 内は 2019 の実績

2. 特定保健指導

(1) 事業内容

メタボリックシンドロームおよび予備軍を対象に、初回面接、通信を利用した継続支援、中間面接および最終評価を通じて生活習慣病予防に関する情報を提供し、行動変容を促して減量を支援する。

(2) 実施状況

① A 組合（巡回型）

実施時期：通年

支援区分	実施数(人)	実施日数(日)
積極的支援	114 (269)	延べ訪問日数 55 (109)
動機付け支援	64 (162)	
合計	178 (431)	

* () 内は 2019 の実績

《特定保健指導実施団体数および参加者数の推移》

	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	2019 年度	2020 年度
実施団体数	27	24	25	18	17	14
グループ数	112	120	135	84	148	71
参加者数（人）	454	519	520	227	431	178

* 委託機関変更に伴い、一部地区が 2018 年（H30 年）8 月開始分以降、契約外となった。

② B 組合（巡回型）

実施時期：11 月～

支援区分	実施数(人)	実施日数(日)
積極的支援	94 (101)	延べ訪問日数 37 (64)
動機付け支援	88 (107)	
合計	182 (208)	

* () 内は 2019 の実績

③ C市住民(巡回型)

実施時期：第2期 12月、第3期 1月、第4期 3月

支援区分	実施数(人)	実施日数(日)
積極的支援	5(19)	延べ訪問日数 28(50)
動機付け支援	94(81)	
合計	99(100)	

* ()内は2019の実績

④ 施設内(来所型)

支援区分	実施数(人)	実施団体数： 17団体(19団体)	
積極的支援	73(131)	健康保険組合	9(9)
動機付け支援	137(208)	共済組合	5(6)
合計	210(339)	国保	2(2)
		協会けんぽ	1(2)

* ()内は2019の実績

*協会けんぽ：個別契約と集合契約あり

3. 重症化予防対策(受診勧奨)

(1) 事業内容

糖尿病要治療判定者のうち、ハイリスクかつ未治療である者(HbA1c7.0%以上または空腹時血糖130mg/dl以上)に対して保健指導と受診勧奨を行う。

(2) 実施状況

実施時期：通年

支援区分	実施数(人)	実施日数(日)
受診勧奨	1(7)	延べ訪問日数 1(3) *1団体(6団体)

* ()内は2019の実績

4. 健康教育に係る事業 ～健康相談事業～

(1) ねらい

健康診断や人間ドック受診後の結果を正しく理解し、改善すべき目標を明確化して行動変容への動機づけや相談を行い、対象者の健康増進に資する。

(2) 実施内容

二次検査(A市職員定期健康診断再検査)

単位：人

内容	医師、看護師(保健師)による事業所訪問(全14事業所、各月1回)再検査の実施(一次健診後の二次検査)	
項目	事業所	受診者数
実施結果	事業所A	23(26)
	事業所B	107(111)
	事業所C	76(49)
	事業所D	117(136)
	事業所E	127(120)
	事業所F	102(97)

実施結果	事業所 G	114(93)
	事業所 H	150(125)
	事業所 I	30(16)
	事業所 J	18(17)
	事業所 K	19(15)
	事業所 L	27(34)
	事業所 M	37(37)
	事業所 N	18(24)
	事業所 O	0(0)
合 計	14 事業所のべ 122 回	965(900)
報 告	各事業所とも毎月 1 回の二次検査を実施している。二次検査の実施数は、上の表に示すとおりである。なお、5 月・6 月・7 月は二次検査を実施していない。 ※2020 年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、事業所 G、事業所 N、事業所 B、事業所 J は、各 1 回中止となった。 ※2019 年度より事業所 O は実施なし	

* () 内は 2019 の実績

5. 人間ドックおよび診療

(1) ねらい

健康保険・共済組合被保険者、個人・団体会員を対象とした多項目総合健診。検査項目の組み合わせにより各種コースを設定し、疾病の早期発見、早期治療に努める。

また、生活習慣病治療のシステム化により、指導管理を実施する。

(2) 実施内容

① 人間ドック

2020 年度の人間ドックの受診状況等は、各表のとおりである。

コース別受診者数

単位：人

宿泊 ドック	一日ドック			半日ドック				受診者総数
	Sコース	Aコース	小計	Bコース	Cコース	Dコース	小計	
298 (331)	3,294 (3,188)	1,446 (1,302)	4,740 (4,490)	1,966 (2,463)	1,605 (1,392)	6,098 (6,090)	9,669 (9,945)	14,707 (14,766)

* () 内は 2019 の実績

性別年代別受診状況

単位：人

区分	～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～	合計
男性	86	159	911	1,284	1,522	1,324	1,164	1,053	809	869	9,181
女性	22	57	459	714	960	900	741	626	459	588	5,526
合計	108	216	1,370	1,998	2,482	2,224	1,905	1,679	1,268	1,457	14,707

性別年齢別判定結果

単位：人

区分		～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～	合計	
												人数	割合
異常なし	男性	3	1	15	12	2	1	1		1		36	0.4%
	女性	2		9	8	6	1	1	1			28	0.5%
日常生活支障なし	男性	12	15	49	38	36	17	5	4	2		178	1.9%
	女性	1	1	35	38	33	8	13	3			132	2.4%
要経過観察	男性	42	78	433	561	553	392	271	166	105	62	2,663	29.0%
	女性	11	32	241	334	425	398	268	173	100	72	2,054	37.2%
要再検査	男性	15	38	169	258	276	224	168	109	80	51	1,388	15.1%
	女性	5	4	43	107	141	131	72	54	47	31	635	11.5%
要精密検査	男性	11	19	131	173	235	218	191	159	118	137	1,392	15.2%
	女性	3	17	82	147	178	168	165	148	105	122	1,135	20.5%
要受診	男性	1	7	80	122	159	146	121	117	70	59	882	9.6%
	女性		3	38	43	94	77	66	48	34	31	434	7.9%
要継続治療	男性	2	1	34	120	261	326	407	498	433	560	2,642	28.8%
	女性			11	37	83	117	156	199	173	332	1,108	20.1%
合計	男性	86	159	911	1,284	1,522	1,324	1,164	1,053	809	869	9,181	100.0%
	女性	22	57	459	714	960	900	741	626	459	588	5,526	100.0%

性別判定結果

単位：人

区分		異常なし	支障なし	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	要継続治療	有所見	合計
男性	人数	36	178	2,663	1,388	1,392	882	2,642	8,967	9,181
	割合	0.4%	1.9%	29.0%	15.1%	15.2%	9.6%	28.8%	97.7%	100.0%
女性	人数	28	132	2,054	635	1,135	434	1,108	5,366	5,526
	割合	0.5%	2.4%	37.2%	11.5%	20.5%	7.9%	20.1%	97.1%	100.0%
合計	人数	64	310	4,717	2,023	2,527	1,316	3,750	14,333	14,707
	割合	0.4%	2.1%	32.1%	13.8%	17.2%	8.9%	25.5%	97.5%	100.0%

過去5年間の有所見率推移

単位：%

区分	年度				
	2016	2017	2018	2019	2020
男性	97.8%	97.6%	97.6%	97.9%	97.7%
女性	97.0%	97.4%	97.1%	97.4%	97.1%
全体	97.5%	97.5%	97.4%	97.7%	97.5%

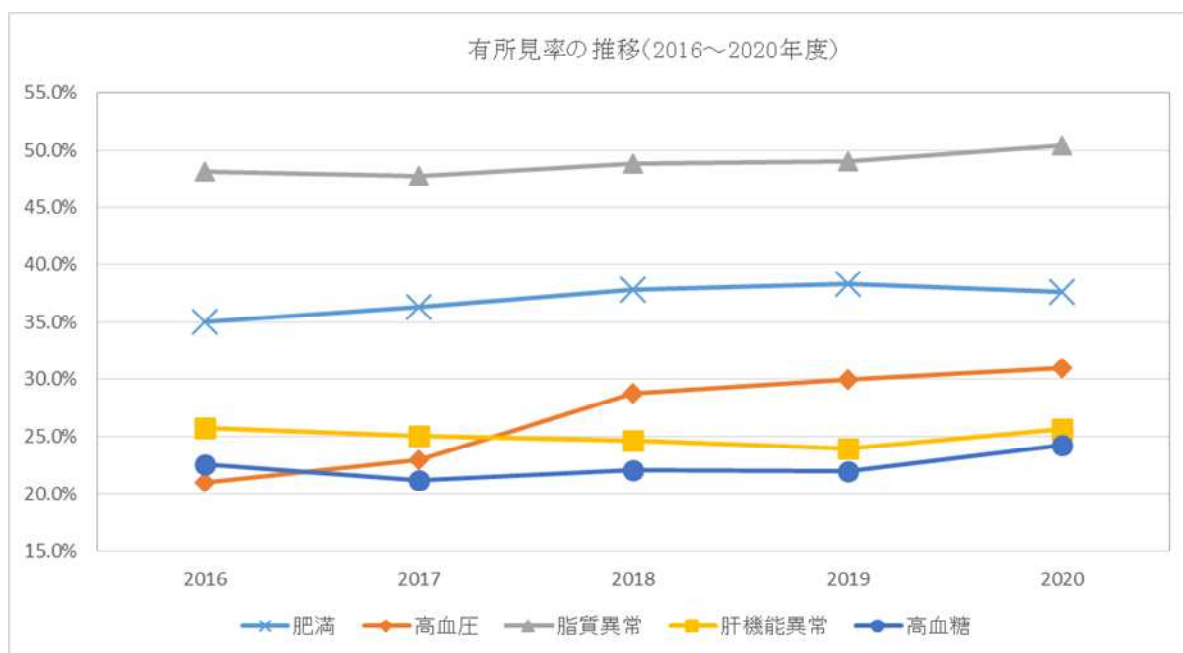
生活習慣病関連因子 5 項目の有所見状況

単位：人

区分		肥満	高血圧	脂質異常	肝機能異常	高血糖
受診者数		14,707	14,707	14,706	14,705	14,707
有所見者数	男性	4,472	3,325	4,901	2,983	2,776
	女性	1,059	1,228	2,509	791	797
	合計	5,531	4,553	7,410	3,774	3,573
	有所見率	37.6%	31.0%	50.4%	25.7%	24.3%

生活習慣病関連因子 5 項目の有所見率推移

区分	年度				
	2016	2017	2018	2019	2020
肥満	35.0%	36.3%	37.8%	38.3%	37.6%
高血圧	21.0%	23.0%	28.8%	30.0%	31.0%
脂質異常	48.1%	47.7%	48.8%	49.0%	50.4%
肝機能異常	25.8%	25.1%	24.7%	24.0%	25.7%
高血糖	22.6%	21.2%	22.1%	22.0%	24.3%



② その他の検診・検査

単位：人

子宮がん	マンモグラフィ	乳腺エコー	脳ドック	肺ドック
4,131 (4,224)	3,555 (3,592)	1,522 (1,625)	263 (248)	26 (77)
腹部エコー	骨密度	胃カメラ	更年期ドック	PET
9,424 (9,572)	1,442 (1,671)	4,449 (4,323)	28 (28)	10 (13)

* () 内は 2019 の実績

(備考)

肺ドックは、2020年度新型コロナウイルス感染症予防対策にかかる肺機能検査中止に伴い肺CT単独実施としたため、件数減となった。

③ 事後指導

単位：回

項目	実施内容	実施数
健康管理指導	人間ドックの診察後、検査結果の説明、必要な二次検査の内容や受診方法、生活改善ポイントを個別に指導	8,303 (11,846)
診療栄養指導	人間ドック受診後再来した受診者に対して保険診療で栄養分析、栄養処方、指導を実施	8 (40)
腸内フローラ健康指導	腸内フローラ検査の結果説明と結果に基づいた腸内環境改善ポイントを指導	11 (21)
労災二次特定保健指導	脳・心臓疾患を発症する危険性が高いと診断された対象者に、二次健康診断結果に基づいた発症予防の保健指導(栄養・運動・生活指導)を実施	8 (4)
合 計		8,330 (11,911)

* () 内は 2019 の実績

*2020年度新型コロナウイルス感染症予防対策のため、半日ドックは健診の結果説明を中止

6. 特定外来診療(生活習慣病改善プログラム)

事業内容	プログラム作成(人)
生活習慣病のリスク者に対して、検査データ、家族歴、生活習慣も含めたリスクチェックを行い、個々に応じた療養計画を作成し指導する。	3 (33)

* () 内は 2019 の実績

7. 精密検査

単位：人

検査項目		実施件数	検査項目		実施件数	検査項目	実施件数	
内視鏡検査	上部	251(325)	糖負荷試験		0(0)	超音波検査	乳腺	9(8)
	下部	319(279)	便潜血検査		13(28)		腹部	251(273)
X線検査	胸部単純	20(39)	尿一般検査		186(296)		心臓	86(103)
	マンモグラフィ	1(3)	細胞診検査	尿	5(9)		甲状腺	119(160)
	DXA	29(47)		喀痰	1(1)		頸動脈	87(137)
	その他	5(5)	心電図検査		18(39)		ドプラ※1	0(3)
CT検査	頭部撮影	0(1)	ホルター心電図検査		2(6)	※1 ドプラ：超音波検査で血行動態や血流速度、生体内動向を検査するもの。		
	頭部造影	0(0)	睡眠ポリグラフィ (PSG)		43(48)			
	躯幹撮影	353(397)	肺機能検査		0(1)			
	躯幹造影	7(7)	脈波測定		3(4)			

* () 内は 2019 の実績

8. 職域および地域保健健診

(1) 定期健康診断および特殊健診

2020年度の定期健康診断の受診状況は、各表のとおりである。

単位：人

事業内容	項目	受診者数
職域の労働者を対象とした労働安全衛生法に基づく健康診断	一般定期健康診断	35,615(35,279)
	雇入時健康診断	549(576)
じん肺・有機溶剤・鉛・電離放射線・特定化学物質等 特殊健康診断		7,405(8,367)
VDT・騒音・深夜業他行政指導に基づく健診、B型肝炎等の特定業務健診		13,331(16,091)

* () 内は 2019 の実績

注記：一般定期健康診断の受診者数は、本年報作成のため再集計した後のデータである（再集計前 35,573）

性別年代別受診状況

単位：人

区分	～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～	合計
男性	5,345	3,542	2,270	2,367	2,912	2,332	2,116	1,662	749	420	23,715
女性	3,324	1,758	1,070	1,207	1,385	1,100	881	662	329	184	11,900
合計	8,669	5,300	3,340	3,574	4,297	3,432	2,997	2,324	1,078	604	35,615

性別年齢別判定結果

単位：人

区分		～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～	合計	
												人数	割合
異常なし	男性	1,029	513	227	215	168	99	80	31	10	3	2,375	10.0%
	女性	547	293	131	163	141	62	36	22	16	5	1,416	11.9%
日常生活支障なし	男性	795	455	275	224	194	116	118	43	7	1	2,228	9.4%
	女性	724	337	179	167	124	84	57	35	5	3	1,715	14.4%
要経過観察	男性	2,389	1,493	890	749	915	573	437	306	111	59	7,922	33.4%
	女性	1,630	800	482	507	584	417	290	187	64	43	5,004	42.1%
要再検査	男性	755	697	527	647	781	624	497	350	150	62	5,090	21.5%
	女性	219	170	148	157	204	234	183	161	60	28	1,564	13.1%
要精密検査	男性	233	185	155	176	204	198	177	159	78	37	1,602	6.8%
	女性	105	67	52	58	85	71	68	65	35	16	622	5.2%
要受診	男性	101	133	113	183	310	289	274	200	91	48	1,742	7.3%
	女性	81	79	60	102	178	128	101	69	51	28	877	7.4%
要継続治療	男性	43	66	83	173	340	433	533	573	302	210	2,756	11.6%
	女性	18	12	18	53	69	104	146	123	98	61	702	5.9%
合計	男性	5,345	3,542	2,270	2,367	2,912	2,332	2,116	1,662	749	420	23,715	100.0%
	女性	3,324	1,758	1,070	1,207	1,385	1,100	881	662	329	184	11,900	100.0%
	合計	8,669	5,300	3,340	3,574	4,297	3,432	2,997	2,324	1,078	604	35,615	100.0%

性別判定結果

単位：人

区分		異常なし	支障なし	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	要継続治療	有所見	合計
		男性	人数	2,375	2,228	7,922	5,090	1,602	1,742	2,756
	割合	10.0%	9.4%	33.4%	21.5%	6.8%	7.3%	11.6%	80.6%	100.0%
女性	人数	1,416	1,715	5,004	1,564	622	877	702	8,769	11,900
	割合	11.9%	14.4%	42.1%	13.1%	5.2%	7.4%	5.9%	73.7%	100.0%
合計	人数	3,791	3,943	12,926	6,654	2,224	2,619	3,458	27,881	35,615
	割合	10.6%	11.1%	36.3%	18.7%	6.2%	7.4%	9.7%	78.3%	100.0%

過去5年間の有所見率推移

単位：%

区分	年度				
	2016	2017	2018	2019	2020
男性	75.0%	74.7%	76.4%	77.5%	80.6%
女性	59.1%	65.7%	67.2%	63.3%	73.7%
全体	69.5%	71.9%	73.5%	72.5%	78.3%

生活習慣病関連因子 5 項目の有所見状況

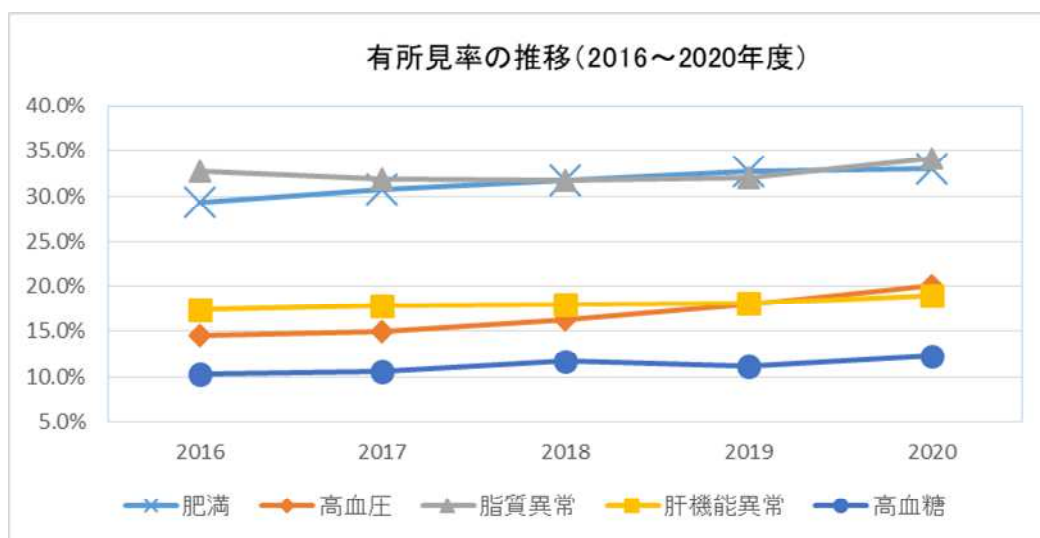
単位：人

区分		肥満	高血圧	脂質異常	肝機能異常	高血糖
受診者数		34,422	35,126	30,220	30,340	33,427
有所見者数	男性	9,440	5,712	7,502	5,119	3,211
	女性	1,892	1,366	2,818	631	916
	合計	11,332	7,078	10,320	5,750	4,127
	有所見率	32.9%	20.2%	34.1%	19.0%	12.3%

生活習慣病関連因子 5 項目の有所見率推移

単位：%

区分	年度				
	2016	2017	2018	2019	2020
肥満	29.3%	30.7%	31.7%	32.7%	32.9%
高血圧	14.5%	15.0%	16.3%	17.9%	20.2%
脂質異常	32.7%	31.9%	31.7%	32.0%	34.1%
肝機能異常	17.4%	17.8%	18.0%	18.1%	19.0%
高血糖	10.3%	10.6%	11.7%	11.2%	12.3%



(2) 特定健康診査

単位：人

事業内容	実施件数	受診者数
地域住民を対象とした高齢者の医療の確保に関する法律に基づく健康診断	—	124(170)

* () 内は 2019 の実績

(3) 大腸がん検診(便潜血検査)

単位：人

事業内容	実施件数	受診者数
地域住民・職域労働者を対象に、免疫法による便潜血反応検査	444 事業所 (415 事業所)	11,167(10,192)

* () 内は 2019 の実績

性別判定結果

単位：人

区分		異常なし	支障なし	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	要継続治療	合計	
									人数	内、有所見者
男性	人数	6,816	0	0	0	364	0	0	6,922	364
	割合	98.5%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	100.0%	5.3%
女性	人数	3,726	0	0	40	177	0	0	3,270	217
	割合	113.9%	0.0%	0.0%	1.2%	5.4%	0.0%	0.0%	100.0%	6.6%
合計	人数	10,542	0	0	40	541	0	0	10,192	581
	割合	103.4%	0.0%	0.0%	0.4%	5.3%	0.0%	0.0%	100.0%	5.7%

(4) 胃がん検診(ペプシノーゲン検査)

単位：人

事業内容	実施件数	受診者数
地域住民・職域労働者を対象に、血液による胃がん検診(ペプシノーゲン検査)	105 事業所 (127 事業所)	1,053(1,452)

* () 内は 2019 の実績

性別判定結果

単位：人

区分		異常なし	支障なし	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	要継続治療	合計	
									人数	内、有所見者
男性	人数	766	0	0	0	14	0	0	780	14
	割合	98.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	100.0%	1.8%
女性	人数	238	0	0	0	16	0	0	254	16
	割合	93.7%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%	6.3%
合計	人数	1,004	0	0	0	30	0	0	1,034	30
	割合	97.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%	2.9%

(5) 前立腺がん検診(PSA検査)

単位：人

事業内容	実施件数	受診者数
地域住民・職域労働者を対象に、血液による前立腺がん検診(PSA検査)	96 事業所 (100 事業所)	598(700)

* () 内は 2019 の実績

性別判定結果

単位：人

区分		異常なし	支障なし	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	要継続治療	合計	
									人数	内、有所見者
男性	人数	580	0	0	0	16	0	0	596	16
	割合	97.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	100.0%	2.7%

(6) 肝炎検診

単位：人

事業内容		実施件数	受診者数
地域住民・職域労働者を対象に肝炎対策の検診を実施。検査内容は、HCV抗体、HBs抗原・抗体検査等	B型肝炎	72事業所 (75事業所)	1,078(849)
	C型肝炎	36事業所 (35事業所)	192(225)

* () 内は2019の実績

肝炎検診陽性率

単位：人

区分	受診者数	陰性	陽性	陽性率
B型肝炎	583	581	2	0.3%
C型肝炎	345	345	0	0.0%

9. 学校保健に係る健診

事業内容				
幼稚園、小中学校、高等学校の児童・生徒の諸検査および大学生の健康診断				
尿検査	寄生虫卵検査	蟯虫卵検査	心電図検査	学生健診
16,466件 (16,136件)	0件 (0件)	98件 (349件)	5,506件 (5,670件)	7,252人 (7,394人)

* () 内は2019の実績

10. 臨床検査技師法(登録衛生検査所)に基づく検査分析事業

単位：件

事業内容	事業所数	検査件数
食品衛生法、労働安全衛生法に基づく食品取扱い従事者、給食従事者を対象に、腸内細菌(赤痢・腸チフス・パラチフス・その他のサルモネラ)の保菌検索	890 (1,067)	19,159 (21,707)
腸管出血性大腸菌O157、病原性大腸菌群 ほか	2,552 (2,795)	14,863 (15,942)
合計	3,442 (3,862)	34,022 (37,649)

* () 内は2019の実績

1 1. 悪性腫瘍発見数

がん症例数(疑いを含む)

単位：件

種 別	件 数	種 別	件 数
食道・胃・十二指腸	19(24)	前立腺・男性性器	1(2)
肺・胸膜	9(15)	子宮・女性性器	2(4)
胸部 NOS ^{※1} ・縦隔 ^{※2} ・気管	0(1)	肝臓	4(2)
甲状腺	5(7)	胆のうがん	1(0)
大腸・肛門	15(7)	腎臓がん	0(2)
乳腺	11(13)		
合計 67(77)			

※1 胸部NOS：胸部に腫瘍の存在は認めるが、がんの種類やステージ等最終診断に至っていないもの

※2 縦隔：胸郭の左右肺に囲まれた胸部脊柱上の器官の集まりのことで、心臓や 心臓に出入りする動静脈血管や気管、食道、大動脈など重要な器官が集まっている。

* () 内は 2019 の実績

IV. 関係団体事業・研修会への参加

1. (公財) 予防医学事業中央会

2020年度は、例年開催される全国運営会議や全国情報統計研修会などの多くの事業が新型コロナウイルスの影響により中止となった。

期 日	行事内容	場 所	出席者
9月10日	中央会支部会議	オンライン参加	1名
11月12日	中央会支部会議	オンライン参加	1名
2月26日	全国業務担当者意見交換会	オンライン参加	2名

2. (公社) 全国労働衛生団体連合会

2020年度は、新型コロナウイルスの影響により、中止となった。